

お知らせ

2月13日(月)～16日(木)

第60回北海道開発技術研究発表会

2月13日(月)

14:00～15:00 札幌第1合同庁舎 2階講堂

基調講演

「自然環境と構造物との相互作用：極寒冷地帯における維持管理に学ぶ」

蟹江 俊仁 氏(北海道大学大学院工学研究院教授)

2月14日(火)～15日(水)

9:00～17:00 北海道開発局研修センター

2月16日(木)

9:00～12:00 北海道開発局研修センター

●参加費 無料

主催/国土交通省北海道開発局、
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所

後援/(一財)北海道開発協会

問い合わせ/北海道開発局事業振興部技術管理課技術開発係
TEL 011-709-2311 (内線5489)

国営滝野すずらん丘陵公園

2月4日(土)・5日(日)

たきのスノーフェスティバル

雪遊び体験や冬花火、キャラクターショーなど様々なイベントを開催します。

●参加費 無料(駐車料金は別途)

●場 所 つどいの森(当日直接現地へ)

●時 間 9:00～19:00

2月12日(日)・26日(日)

冒険の遊び場 きのたんの森

尻すべりやかまくらづくりなど、雪を使って自由に遊べる遊び場を開催します。

●参加費 無料(駐車料金は別途)

●場 所 森の交流館(当日直接現地へ)

●時 間 12:00～14:30

※詳細は当公園ホームページ(URL: <http://www.takinopark.com/>)をご覧ください。滝野公園案内所(011-592-3333)までお問い合わせください。



2月23日(木)

北海道水素地域づくりプラットフォーム平成28年度第3回会合
「生産空間における再生可能エネルギーの地産地消と水素利活用」

鹿追町では、農業地域の独自性を活かした地産地消型の水素社会の実現を目指し、家畜ふん尿由来のバイオガスから水素を製造し、輸送・利用する水素サプライチェーンの実証を行う「環境省地域連携・低炭素水素技術実証事業」が行われています。

今般、その実証設備である「しかおい水素ファーム」の開所を契機に、実証事業に関わっておられる方々を講師としてお招きし、水素社会の構築に向けた取組の必要性についてご講演いただきます。

●場所 ホテルグランテラス帯広 2階「メイプル」
(帯広市西1条南11丁目)

●時間 14:30～17:00(開場14:00)

●講師

・北海道大学大学院工学研究院准教授 石井 一英 氏

・鹿追町長 吉田 弘志 氏

・エア・ウォーター株式会社 産業カンパニー

エンジニアリング事業部 担当部長 井上 知浩 氏

・会員からの情報提供、意見交換ほか

*傍聴を希望される方は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。
問い合わせ/北海道開発局開発連携推進課

TEL 011-709-2311 (内線5417)



研究所だより



北海道を初めて訪れた本州の方が、まずその広大な大地の風景に一樣に驚くようですが、一部の人は岩見沢などの空知の田園風景をみて、開拓時代にどうしてこれほどまでに木を切り尽くさねばならなかったのか、もっと随所に残せなかったのか、と感想を漏らします。柳田良造著「北海道開拓の空間計画」は北海道開拓期の計画論とその深層を描いて興味深く、この大作は上の疑問にも答えてくれます。鷹栖原野の場合、約5haの開墾で0.3haの樹林地を風除けや薪炭用に残すことになっていたのですが、実際は一本の木も残さず切らなければ道庁の開墾計画の成功検査に合格しなかったそうです。数%でも樹林地が随所に残されていたら、今の田園景観はどう変わっていたでしょう。不可逆性はないと知りつつ、なぜが解けた分、開拓が少し身近になったような。(草薙)

●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧いただけます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第643号 平成29年1月25日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<http://www.hkk.or.jp/>

本誌は再生紙を使用しております。